

## 金属買い取り、加工業

# アマルク郡山が改装



回収量を増やしたりリサイクルボックス

荒川産業(喜多方市)のアマルク郡山は9日、リニューアルオープンした。同日、郡山市富久山町の現地で落成式が行われた。

約20人が出席した。神事を執り行い、荒川健吉社長らが玉串をささげた。荒川社長は、県民1人当たりのごみの排出量削減、リサイクルの質の向上に力を尽くすとあいさつした。テープカットを行い、関係者らが完成を祝った。

玉串をささげる荒川社長(左)



た。

アマルク郡山は2015(平成27)年10月に開設された。鉄、非鉄金属を中心とした資源物を買取り、加工して出荷している。事業拡大に伴い、リサイクルヤードと事務所を改築した。

敷地内にある無人資源物回収拠点「アマルクリサイクルボックス」を拡張した。1日300〜400キログラムの回収量が5〜6倍になる見込み。缶や新聞、雑誌、段ボール、鉄くずを無料で受け入れている。ガラス製品、ペットボトルは不可。

営業時間は午前8時から午後5時まで、日曜日と祝日は定休。リサイクルボックスは無休で、24時間誰でも無料で利用できる。問い合わせはアマルク郡山 電話024(983)1212へ。